



## 衆議院議員総選挙での若者世代の投票率向上をめざして あの手この手のPR活動などの取り組み

- ①投票事務に学生 100 人を募集
- ②新有権者にメッセージカードを送付
- ③阪大キャンパス内に期日前投票所を設置
- ④公営ポスター掲示場にスマートフォンなどから  
選挙公報などを閲覧できるQRコード※を始めて掲示

豊中市は、10月22日(日)に投開票が行われる「衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査」において、「18歳選挙権」の若者の有権者に選挙への関心を高めてもらおうと、昨年の参議院議員選挙に引き続き、学生100人を投票所スタッフとして募集するとともに、新有権者に豊中市選挙管理委員会オリジナルのメッセージカードを送るほか、大阪大学豊中キャンパス(待兼山町)に期日前投票所を引き続き設置します(平成27年(2015)の統一地方選挙から設置)。

また、今回初めて、公営ポスター掲示場に「QRコード」を掲載。スマートフォンなどから、その場で「選挙公報」の閲覧や期日前投票などの選挙情報へアクセスできるようになります。

### 取り組み概要

#### 1. 学生による投票事務のスタッフを募集

選挙当日の投票所の事務従事者として、学生100人を募集します。

- ◆対象：専門学校生、短期大学生、大学生
- ◆従事場所：市内に65カ所ある投票所のいずれか
- ◆従事内容：選挙前日の投票所の設営(2時間程度)、当日の事務補助(午前6時40分から午後8時40分まで。休憩1時間)
- ◆選挙手当：選挙前日と当日の2日間で17,600円(所得税及び交通費を含む)
- ◆その他：学生以外の一般の人も募集します(※条件は学生と同じ)
- ◆申込み：本市選挙管理委員会 電話：06-6858-2480 10月6日(金)締切





### 2. 新有権者宛にメッセージカードを送付

新有権者（今年の参議院議員選挙後に 18 歳になった人）を対象に、新有権者になったことを祝う「メッセージカード」を送付します。内容は、「平成 29 年度明るい選挙啓発ポスターコンクール（公益財団法人明るい選挙推進協会等主催）」の本市最優秀賞作品（中学生・高校生の部各 1 点）を採用し、若者に投票を呼び掛けるもの。なお、メッセージカードの送付は、今年の参議院議員選挙に引き続き 2 回目です。（1 回目は大阪音楽大学との共同制作）

◆対象：平成 10 年 7 月 12 日～平成 11 年 10 月 23 日生まれ

◆人数：約 5,000 人



メッセージカード（イメージ）

### 3. 大阪大学に期日前投票所を設置

◆日時：10 月 18 日（水）・19 日（木）の正午～午後 7 時

◆場所：大阪大学会館 1 階スタジオ（同大学豊中キャンパス内。豊中市待兼山町 1-13）

※学生以外の有権者も投票できるほか、「不在者投票」も受け付けます。（他市の有権者も事前に取り寄せた投票用紙などを持参すれば投票可）

### 4. 公営ポスター掲示場に初めて「QRコード」を掲載

候補者が選挙運動用ポスターを貼るための「公営ポスター掲示場」に、衆議院議員総選挙の情報へのアクセスが容易な「QRコード」を、今回初めて掲載します。

◆場所：市内 493 カ所の公営ポスター掲示場

◆リンク先：本市ホームページ内「選挙」のページ

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

#### 【お問合せ先】

豊中市選挙管理委員会事務局（第二庁舎 3 階）

[担当] 大崎、久住 TEL 06-6858-2480

